

VIEW

従来と何がどう違うのか？！

『お客様のため』で何でも通るのか？！

総点呼の「所長訓示」で『正月出勤』もほのめかす！！

11月3日の総点呼の所長訓示の中で「11月に皆さんが日曜出勤をしてもらうおかげで臨時列車を出すことができた。正月の三が日も出勤予定をしている」「すべてはお客様のためです」という話がありました。

私たちは10月22日に所属する労働組合を通じて関西支社に「これまでかなりの列車本数があっても業務がまわってきたのに従来と何が違うのか現場の社員と労働組合に具体的に説明すること」「ある程度の交検施工予定を組んでいるのなら向こう3ヵ月程度の休日予定を明らかにすること」といった内容で申し入れをしていますが、今回現場で働く社員に具体的な説明や理解・協力を求めるのではなく、「お客様のためです」の一言で済まそうとする会社の姿勢はいかがなものでしょうか。

臨時列車を多く走らせることは今までもありました。しかし「日曜出勤」は基本的にやりませんでした。従来と今回では何が違うのでしょうか。

「お客様のため」と言えば何でも通るのでしょうか。「作業手順は寸分の違いもなく守りなさい」「交通安全週間の個人目標提出は業務指示です」「出勤遅延防止のために職場から千里丘駅まで歩いてルートを確認しておきなさい」「複数回出勤遅延するような社員は累犯者です」などのこの間の会社の姿勢にも見られるように、『社員は会社の言うことに疑問を持たず黙って従え！』という考え方が今回の「休日問題」にも現れているのではないのでしょうか？！

社員の皆さんはどう考えますか？！